

広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②1111 [代表]

人口	
—10月31日現在—	
9,288人	男...4,511人 女...4,777人
世帯数.....	2,610
転入 37	出生 5
転出 42	死亡 5



第280号 昭和57年

「ハツケヨイ、ノコッタ、ノコッタ」。土俵ぎわで倒れ、頭をノコックズだらけにする元気な子。このほど高森阿蘇神社で、恒例の「秋まつり奉納相撲大会」が催されました。ことは年番の横町向上会の肝いり、たくさん賞金が用意され、子供たちは大はしゃぎ。小学生から中学生まで各学年ごとの個人戦ほか、三人抜き五人抜きの勝ち抜き戦も行われ、ハッピ姿の行司の声も勇ましく、夜おそくまで盛んな歓声がわきました。

秋まつり奉納相撲大会

〃国鉄高森線を利用しよう〃

町民文芸

俳句

枯草や日照りの風にさゝやけり
時雨来て稲架解く日和なきまに
獅子の勢子年毎減りて秋祭
浮き沈みあるは世の常紅葉にも
肩おとす案山子の肩に時雨けり
猫だけが昼寝してゐる稲仕納
かへり見ることつもりゆく老の秋
落葉踏む音はあたりを静かにし
紅葉山画きて遠くの孫に寄す
せらぎに淀む落葉を掻き流す
真向ひに祖母の紅葉や稲を刈る
お旅所の身に沁む寒さ盃重ね

肥後狂句

心配するな 手術の腕は禿とらん
かもぢやならん お互い様のスキヤンダル
シーズンオフ 又ソーマンの残つとる
果物ン籠 特別室にあふれとる
心配するな 主が死ぬまじや有る油
なんとなく 虫の知らせたランドセル
かもぢやなん 犬も馬刺も判るかい
心配するな 防弾チョッキ付けると
なんとなく 子も落ちつかん三学期
かもぢやならん 点取虫で言われても

- 熊谷 紫雲
- 草村 鶴代
- 瀬井 てる
- 野尻 さだむ
- 野尻 誓道
- 草村 あつ代
- 熊谷 起代女
- 馬原 その女
- 野尻 いく代
- 熊谷 つ子
- 長友 たつ子
- 野尻 里女
- 浦塚 南天
- 馬原 馬笑
- 岡本 琴司
- 石田 詩朗
- 林田 一声

おめでたおくやみ

S 57. 10. 16~11. 15 受付

出生	(住所)	(保護者)	(出生児)	(性別)	(出生年月日)
東中原	岩下	誠二	直樹	男	57. 10. 10
西中原	徳丸	和也	和香	女	10. 10
森	岩下	昭久	詩乃	女	10. 22
上町	瀬井	純雄	大志	男	10. 22
上野	志柿	浩	裕次郎	男	10. 25
上冬	在野	憲二	季晋	男	10. 30
芹	野口	洋	真紀	女	10. 31
		清男	真洋	男	11. 1

死亡	(住所)	(遺族)	(続柄)	(死亡者)	(年齢)	(死亡年月日)
西中原	橋木野	矢門	妻の母	橋木野ミツエ	90	57. 10. 22
永野原	工藤	智長	男	工藤鶴雄	26	10. 26
菅山	後藤	慶男	母	後藤タマエ	73	11. 12
尾下	西森	忠夫	父	西森奥馬	87	10. 20

結婚	(氏名)	(住所)	(婚姻届年月日)
夫	岩下 仁徳	高森・横町	57. 10. 25
妻	(今村) 明美	久木野村	
夫	中村 智子	高森・旭通	11. 4
妻	(平林) 智樹	大分市	
夫	武田 茂樹	高森・昭和	11. 5
妻	(大塚) 美代子	福岡県春日市	
夫	富永 幸男	下切・大切畑	11. 4
妻	(片島) 信重	長陽村	
夫	吉良山 友二	河原・上玉来	11. 8
妻	(市原) 美津子	大分県九重町	

- 〇町社会福祉協議会へ
- △香典返しにかえて▽
- ▽河原の後藤一二さんから (母、トエさん・一〇〇歳死去)
- △一般寄付▽
- ▽ダンス愛好会から金一封
- ▽高森昭和の松木ケイさんから金一封
- 〇老人クラブへ
- ▽高森津留の津留一三さんから延命寿会へ金一封
- ▽上色見の橋木野ミツエさんから
- ▽本田秀行氏外二氏祝賀会経費の剰余金を町文化協会と町体育協会へ
- 〇その他の寄付
- ▽菅山水迫の後藤慶男さんから長楽会老人クラブへ金一封

(一) 寄付

果物ン籠 見舞いは票と詰め合わせ
シーズンオフ ほんな笑顔の出る女将
なんとなく 年齢ばかりじゃ無ア白髪
果物ン籠 マスクメロンなへずつとる
なんとなく 習わん経も読み覚え
シーズンオフ ヤマメの里も閑古鳥
心配するな そろそろ医者も無料になる

- 林 不忘
- 篠田 凡才
- 田上黙公子

今月の支払日

町役場の支払日は、事務整理の都合上、勝手ながら五のつく日に定めています。ただし、当日が土・日・祭日にあたる場合は翌平日になります。支払時間は午前九時から午後三時までです。

10日(金) 15日(金) 24日(金)

- おもな内容
- ☆ 待望の町新庁舎が完成.....(2)
 - ☆ 消費生活講座がスタート.....(3)
 - ☆ 写真で見る新庁舎の内部.....(4~5)
 - ☆ 12月のくらし.....(6)
 - ☆ 毎年続く自転車整備.....(7)
 - ☆ お知らせのページ.....(8)

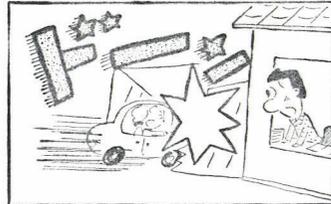
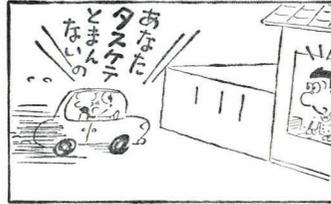
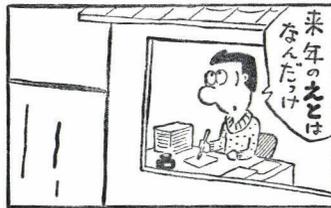
1月1日	12月26日	12月19日	12月12日	12月5日
渡辺 医院	立野 病院	寺崎 医院	東 医院	馬原 医院
電話 ⑦1777	電話 ⑧0111	電話 ②0378	電話 ②0309	電話 ②0646

火事・救急車は電話119へ

診療は午前9時から午後5時まで

さわやか君

西村 宗



さる十一月七日、高森町青年教室（渡辺博実学級長、二十六名）は、ミカンの名産地、河内芳野村を訪ね、同村の河内北部支部青年学級二十七名と交流会を行いました。

午前中二時間、五班に分れて相手方のミカン園研修を行い、ミカ

午後からは、芳野中学校体育館で岡本欽也君のリードでレクリエーション、内田秀吉君のリードでスポーツ大会を行い、ともに汗を流し、親睦を深めました。夕方

四時からは会場を公民館に移し、活発な意見交換を行いました。河内北部支部青年学級は、昭和三十一年に開設した伝統ある青年学級です。教委から助成金は受け

ていますが、学習内容についてはまったくの自主計画で、月に三回の学習会を開いています。毎回一人ずつテーブルスピーチを行い、それに基づいて討論会を開いているという事です。ほかに講演会を開いたり、文芸会と称して自作自演の寸劇をやり、町民にも見ってもらっています。

学級生の職業は、農業、公務員、会社員、大学生と多彩で、二十三歳以下の若者は全員参加しているという事です。

五時半からは懇親会を開き、意見交換で納得できなかった点など真剣に話し合い、また、それぞれ

このページは、みなさんから寄せられた原稿で編集するページです。身近な話題や、できごと、提言などをお待ちします。原稿のあて先は役場総務課広報係。住所氏名、年齢、職業をお書きください。紙上だけ匿名扱いできます。また「わが家の王様」に登場させた方などご紹介ください。

盛会だった青年学級交歓

社会教育主事 山辺 健二

みんなの広場

このページは、みなさんから寄せられた原稿で編集するページです。身近な話題や、できごと、提言などをお待ちします。原稿のあて先は役場総務課広報係。住所氏名、年齢、職業をお書きください。紙上だけ匿名扱いできます。また「わが家の王様」に登場させた方などご紹介ください。

歳時記

ソバの名所・信州を旅した時、ガソリンスタンドで、ソバのおいしい店を教えてください。行って見たら、何と中華ソバ屋。ヤングはソバと言えは中華ソバを連想するそうで、もう一つのほうは、日本ソバとただし書きを付けるとか。

年越しソバともなれば、やはり日本古来のソバといきたいところですが、ソバ粉の原料は約八〇%が輸入もの（食糧庁調

年越しソバ

▽▽▽.....△△△

年越しソバの風習は、商家が大みそかの夜まで忙しく、おなかすくのでソバをとって食べべたのが始まりとも言われます。が、むしろ、大みそかの夜は除夜の鐘を聞くまで酒肉や肉欲を

断つ「物忌み」の風習につながっているという話のほうが確かなようです。

年越しソバを、福ソバ、寿命ソバ、運氣ソバと言っている地方もあります。「細く長く」または「ソバにいる」という縁起です。

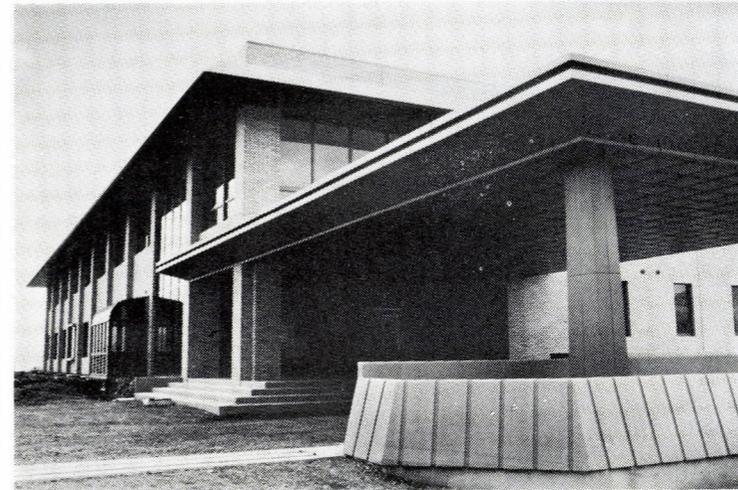
ソバはかなり古くから栽培されていましたが、ソバがき、ソバもち、ソバがゆとして食べることが多く、現在のようない「細く長い」ソバは比較的新しいことさうのようです。

来年もソバの縁起にあやかり「細く長く」「ソバにいる」よい年でありたいものです。

の趣味や生き方について語り合、わきあいあいの中に終了することができました。大変にすばらしい交流会でした。全員が一回限りの交流会でなく、今後も継続していきたいものだと確信しました。

ただ残念に思ったことは、公民館に設置してある消火器をあやまって放出したまま、黙って高森へ帰ってきたことです。河内青年学級生に与えた迷惑、印象を思うといたたまれない気持ちです。この点については、当事者はもちろん、学級生一同も真剣に反省し、今後の生き方の糧にしたいと思う次第です。

待望の町新庁舎が完成



行政運営の効率化をめざし建設された新庁舎

12月6日から業務開始

町民サービスの徹底と事務能率の向上を目指し、旧自動車教習場跡地に建設していた役場新庁舎と林業総合センターは、町民皆様のご支援ご協力によりこのほど完工しました。新庁舎には十一月末から十二月五日にかけ移転作業を終り、六日から新庁舎で業務を始めました。

林業総合センターも同時オープン



多目的な利用が期待される林業総合センター

九千百三十三平方メートルの広い敷地のほぼ中央に庁舎、その北側に林業総合センターを建設しました。構造、機能、外観とも一体性を損わ

ないよう配慮しました。庁舎は鉄筋コンクリート二階建て（延べ二千四百五十五平方メートル）。暖房つき、総事業費五億六千七百一十万円。一階が総務、町民、管財企画、税務、経済、商工観光、建設各課に町長室、応接室、会計室などとなり、みなさんの利便を考え大部屋方式を採用しました。二階は教育委員会、議会事務局、それに議場、委員会室などを

置いています。

庁舎の特徴は、みなさんが気軽に立ち寄り、やすらげるようにと町民ホールを取り入れたこと、また、町民のみなさんの心配ごとや、いろいろな相談に応じるための「相談室」を設けています。さらに、身障者の方々のために、車椅子用スロープ、専用トイレを設置しています。

一方の林業総合センターは新林業構造改善事業による国の補助を受けて建設したもので、建物は庁舎と同じ鉄筋コンクリート二階建て（延床面積二千二百五十五平方メートル）。一階に林業相談室、大型和室（二十一畳）、調理室、トレーニング室、喫茶コーナーがあり、二階に約二百五十人収容のステージ付大会議室とロビー、中会議室などを設けました。事業費は二億一千九百二十万円。

この林業総合センターは、町民のコミュニティの場として、多目的な利用を目ざしているのが特徴で、大規模な会議、講習会、各種催し物に使えます。

利用時間は午前八時半から午後十時まで。利用される方は利用期日三日前までに経済課農林振興係へ申し込んでください。一時間当たりの料金は大会議室（全部）五百円、同室（半分）三百円、中会議室二百円、和室二百円、相談室二百円。なお、トレーニング室は一人一回二十円です。

お知らせのページ

県内の最低賃金 二、八五八円に

熊本労働基準局では、昭和五十七年の熊本県内の最低賃金を日額二千八百五十八円(時間額三百六十円)に改定し、十一月二十四日から適用することになりました。使用者は、この最低賃金額より低い賃金で労働者を使用することはできません。

なお、時間額はパートタイムなど、時間給労働者に適用されません。最低賃金のことは、熊本労働基準局または最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

農業者大学の 58・59年度生募集

農林水産省農業者大学校では、昭和五十八・五十九年度生の募集を次のとおり実施しています。

〔募集学生〕▽五十八年度生Ⅱ一カ年以上の農業経営実務経験者で五十八年四月入学予定者▽五十九年度生Ⅱ五十八年三月高校卒業見込みの者で、一カ年の農業経営経験後五十九年四月入学予定者

〔募集期間〕▽五十八年一月四日～二月十五日まで

〔選考期日〕▽県選考期日Ⅱ五十八年二月二十二日▽本選考期日Ⅱ五十八年三月十七日、十八日

〔選考科目および方法〕▽第一日目Ⅱ筆記試験(現代国語、数学Ⅰ、生物Ⅰ、作文の四科目について各五十分) 本県の場合、作文と面接のみ)▽第二日目Ⅱ面接試験

一・二級技能士 通信講座を開講

荒尾総合高等職業訓練校では、生産現場で働く技能者が、だれでも、いつでも、どこでも受講できる一級・二級技能士通信講座を開講しています。

一級は機械加工科、仕上げ科、板金科、配管科。二級は機械加工科、建築科、仕上げ科、機械製図科、洋服科、ブロック建築科、板金科、左官科など二十九科。

訓練内容は教科書、指導書などによる自学自習、質疑応答、設問解答、面接指導。

15日から町内保育所の入所受付

町では五十八年度の町内保育所の入所申し込みを十二月十五日から一月十五日まで、役場本庁と出張所で受け付けます。

入所できる要件は、①母親が家庭内の仕事に従事しており、母親以外の人も保育ができない場合②家庭内の仕事でも児童と離れてその仕事に従事している場合(ただし

受講資格は実務経験があれば、だれでも受講できます。ただし一級は一級技能検定受検資格者か一年後にその資格を得られる人。受講料は一級八千円、二級六千円。訓練期間は標準一カ年。

修了者には受講した訓練科に対応する技能検定職種の学科試験が免除されます。「受講案内」等は荒尾市大字荒尾東大谷四四〇九荒尾総合高等職業訓練校へ。

人権の共存

- 互いに相手の立場を考えて豊かな人間関係をつくらう
- 部落差別をなくそう
- 婦人の地位を高めよう
- 障害者の完全参加と平等を実現しよう

人権週間
12月4日～10日

九電が論文募集

九州電力では「ふれあい旬間」行事を記念して、論文の募集を行います。

自衛官募集

おたすねは総務課へ

※詳細は最寄りの九電営業所へ

■テーマ これからの家庭と職場
■対象 九州在住者(大学・高校生含む、グループ応募も可)
■原稿 四百字詰原稿用紙十五～二十枚程度
■締切 十二月二十日

◇小さなお子さんを電話で遊ばせないように
むやみにダイヤルを回すと間違ってしまうか、相手に迷惑をかけてしまったり、料金の無駄使いになります。又どんなに急を要する電話がかかっているかも知れません。遊びが原因で故障になること

ズズズ

もありません。お子さんの手が届かぬ場所を選び、受話機はキッチンとかけ大切な用件を見逃すことがないようにお互いが気を配りましょう

◇テレホンサービスをご利用ください。 二局三〇〇〇番
電話局からのお知らせに、各町村の行事等を織り込み、毎月一日、十五日に吹き込みをしています。無料ですので御気軽に御利用下さい。

一般事務は休みます

ごみ収集は日程どおり

町役場の年末年始の一般窓口事務は、十二月二十九日(水)から一月三日(月)まで休みます。戸籍事務、し尿・ゴミ収集などは次のとおりです。ご用のある方は早目にお済ませください。

窓口・一般事務

なお、出生届、死亡届、婚姻届など戸籍の届け出に限り、休み中も当直者が受け付けます。

ゴミ・し尿の収集

年内のゴミ収集は従来通りの日程で行います。地区によっては収

集日が違っていきますので、回覧などによる最終日、開始日を確かめおきましょう。

収集日以外の日で、どうしても処理したいゴミがありましたら、直接、清掃組合(☎20719)へお持ちになっても結構です。ただし、十二月三十一日午前中で取り扱いをストップしますのでご注意ください。

し尿収集は29日まで

し尿の収集は指定業者が行っていますが、年内は二十九日(水)で終わります。草部、野尻地区は計画収集の都合上、十五日ごろまで申し込んでください。新年は一月七日(金)から収集が行われます

でありませう。

利用にも大変ご迷惑をおかけしてきたところであります。このような状況から庁舎建設については、早くからの懸案事項とされてきたところですが、

庁舎建設に当たって

高森町長



岩下 八束

これまでの間、学校施設や農林、観光面など町民の生活に密接につながった各種事業に重点が注がれたこともあり、建設の機を逸し、今日におよんだ次第

のご指導、ご協力をいただき新庁舎建設に踏み切ったわけでありませう。ここに長年の念願がかなえられ近代的地域の環境にマッチ

した本町のシンボルともいえる新庁舎が完成しましたことは町民の皆様とともに喜びに堪えないところでありませう。

新庁舎の完成を機に、行政運営の効率化をさらに図り、より豊かな住みよい町づくりに向って町長以下全職員が心を新たに努力したいと思っております。どうか今後とも町政に対するご指導、ご鞭撻を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

第一回目の講座は十一月十一日に行われ、すでに申し込みのあった約八十人の主婦が出席しました。開会行事のあと、まず県消費生活センターの上田勝子主幹が、訪問販売をめぐって起るトラブル事例や、かしい消費者となるための「くらしと契約」などについて説明、このあと熊本商科大学の有田一郎教授が「くらしと物価」についてわかりやすい講演を行いました。

町内の主婦80人が参加 消費生活講座をスタート

町では県消費生活センターと共催で、このほど「消費生活講座」をスタートさせました。消費生活に関するサービスや衣食住の知識を学んでいただき、日ごろの生活

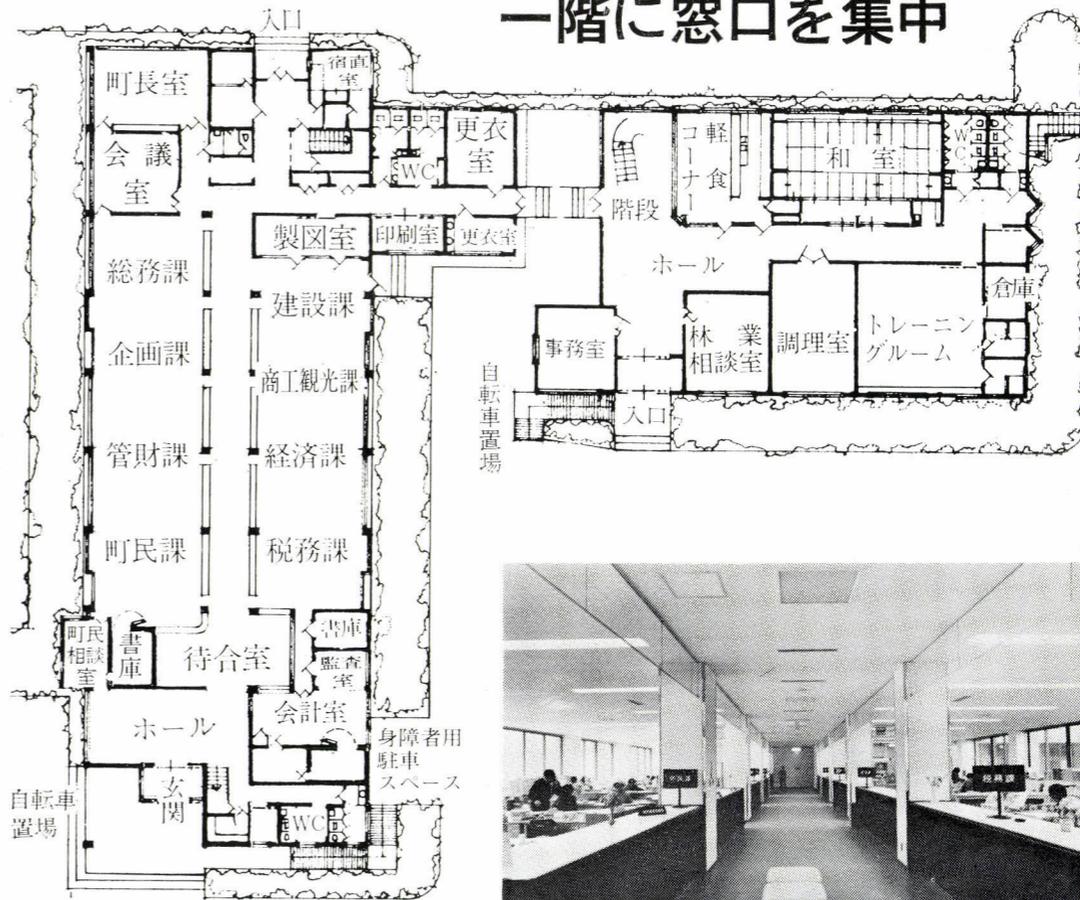
庁舎建設に簡保資金

今回完成した新庁舎関係の建設においては「郵便局の簡易生命保険積立金還元融資」、いわゆる簡保資金と呼ばれる国からの借り入れ金を充当して、いま

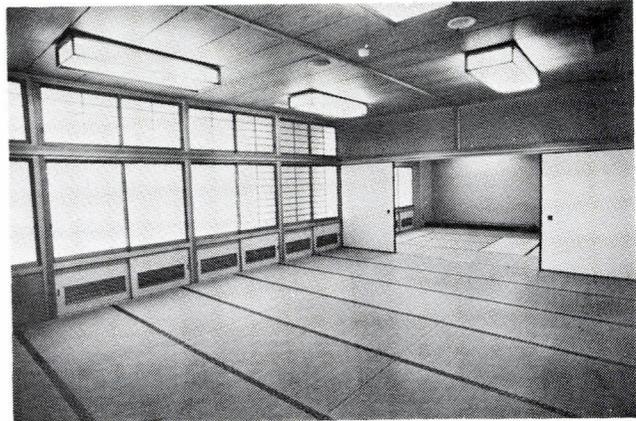
す。内訳は庁舎二億二十万円、林業総合センター七千八百五十万円、排水施設八百八十万円。みなさんから集められた郵便局の簡易生命保険が町の事業として、私たちの生活の中に還元されているわけです。

写真で見る新庁舎の内部

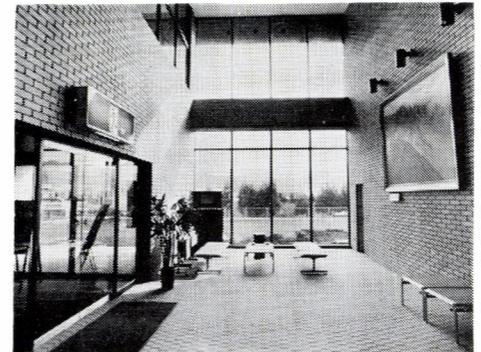
一階に窓口を集中



各課の窓口部門を集めた一階受付カウンター



林業総合センター一階の大型和室



来庁者のための町民ホール

路傍に残る境の松

高森百景

戸細ヶ原

「長々と道一筋や雪の原」冬將軍の訪れとともに、この草原も白一色となり、社倉と蔵地を結ぶ道が一筋長々と続きます。北方はるかに根子の頂きをながめ、南に近く下切の岩石山を望み、ようやく生長期に入った町有林の杉の穂を賞でながら東に進めば、路傍に立つ一本の松の

と戸細ヶ原で逢引を楽しんでいるとき、野火にあい、逃れる術もなく、はかなくも焼死しました。本当に焦がれる恋でありました。村人たちは、そのなきがらを同所に葬り冥福を祈ったという事です。

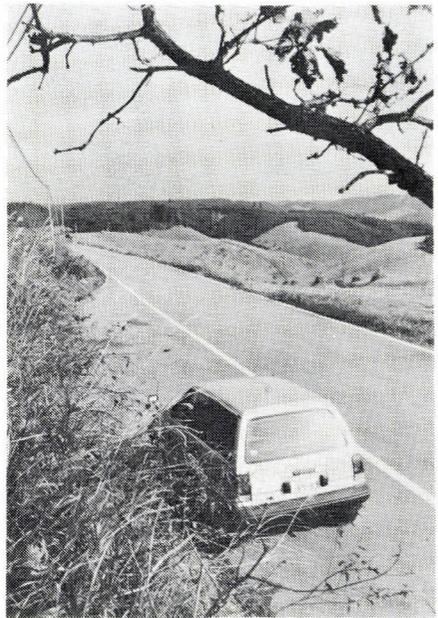
大蛇と姫百合とは因縁の結びつきは考えられませんが、この原の夏草の中に折ふし真紅の姫百合の花を発見することがあります。そんなとき、私は中国の故事、青血化して原上の草となった虞美人草(ぐびんそう)のことを思い出します。

はる雨のふるを戸細にしめつつも寝てまた夢をむすぶ楽しさ 甲斐 有雄

文・内田秀憲

大木に出会います。旧草部村と野尻村の境界木として植えられ、境の松と呼ばれています。合併二十五を経た今日、境界問題は存在せず、ただ道行く人の憩の松として大切にしたいものです。さらに進めば、原野は樞(かや)の木原へと続きますが、ここはかつて連合運動会が行われた場所です。

戸細ヶ原は、高森町の略中央に位置する所であり、役場庁舎をここに建てたらと提案した人もありました。新庁舎はすでに完



戸細ヶ原を抜ける町道社倉一蔵地線

毎年続く自転車整備

高森上町の加藤さん 学校側も大助かり



児童たちの自転車を点検整備する加藤さん

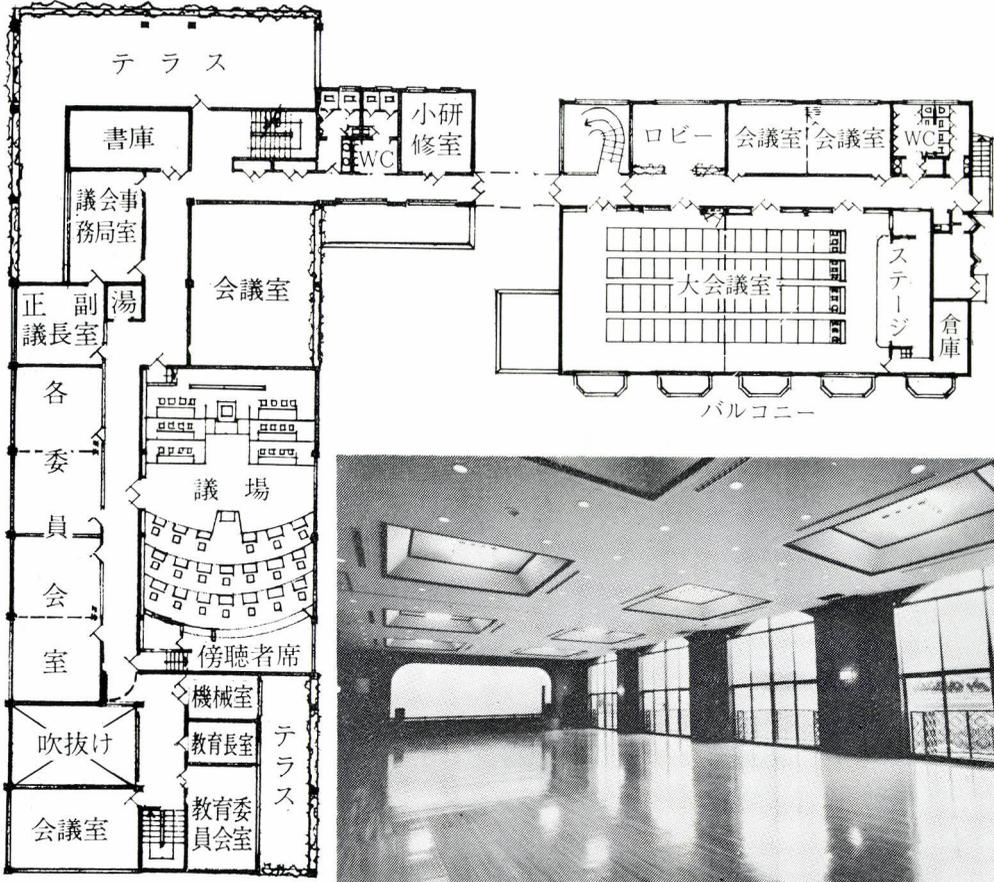
高森上町で自転車店を経営する加藤文凡さん(四七)は、七年前から毎年、高森小学校(松野清校長、四百九人)で、児童たちの自転車の整備点検奉仕を、続けています。同校では、交通安全教育の中でも自転車の事故防止に力を入れているときだけに、加藤さんの労力奉仕に喜んでいきます。

加藤さんは同校の同窓生。五十年前に息子が同校に入学したことが縁で、PTA活動を通して学校側との交流が始まり、無料で整備点検を続けてきました。毎秋、自転車点検の日には同小を訪れ、ブレーキの系統や変速機、タイヤの空気圧などの整備点検を行っています。

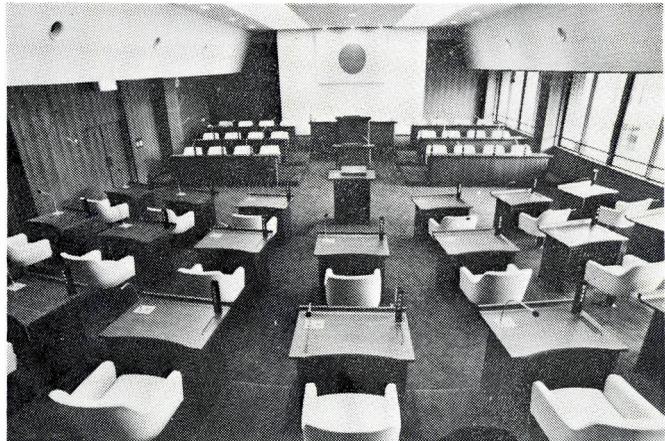
同小では、ほとんどの児童が自転車を持っていきますが、校区内の交通量も比較的多く、ブレーキなどの故障は重大な事故につながりかねないだけに学校側としても大助かり。「正しく整備された自転車で、しっかり交通訓練をしなれば」と、感謝しています。

郵便局からお願い
年賀状はできるだけ二十日まで投函されるようお願いいたします。また、年賀状には、宛先、差出人とも地番、棟番号などはっきり書き入れるようご協力ください。

二階



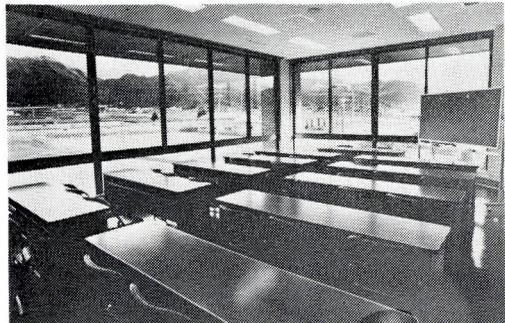
林業総合センターの大会議室



町議会の議事堂



議事堂録音室の放送機材



庁舎二階の第一会議室



議長・副議長室

12月のくらし

生活カレンダー

☆☆☆☆

師走の声を聞くと、いっそうあわただしい気分になります。それだけでなく、急用も増え、予定通りに運ばなくなるのが常。今のうちから「生活カレンダー」を作ってみてはどうでしょうか。

家事プラン立て着実に新年へ

ず、せめて余白に一言書き添えたもの。まず、書く前に、きちんと住所録の整理を。同じ人から同じ文面の賀状を二枚いただいた、といった話もあります。また、住所変更や喪中欠礼のはがきをいただいた方など、見落とすことのないようにチェックしましょう。

火の用心

☆☆☆☆

私製のはがきを年賀状にする場合、表に「年賀」と赤く書かないと普通郵便になり、年内に配達されてしまう恐れがありますので注意を。

夜中、消防車のサイレンで思わず我が家の火の元を確かめたりすることがあります。今年も例年になく火災の焼死者が多くなっています。くれぐれも火の用心を。

健康管理

☆☆☆☆

年末年始は酒を飲む機会が多くなります。酔いつぶれての「酔態」は、男女とも見苦しいものです。自分の適量を知って、度をこさないよう上手にことわることも大切でしょう。

酔いつぶれたときは、早く暖かい部屋に運び、十分に保温して寝かせます。体が冷たくなっているときは、足元にあんかや湯タンポを入れて温めてあげましょう。飲み物をほしがるときは、ぬるめの

交通安全

☆☆☆☆

年末年始は人や車の交通量が多くなり、交通事故の危険度が高くなります。そこで、県では十二月一日から一月十日まで、年末年始の交通事故防止運動を展開しています。

運動の重点目標は、①無謀運転（特に飲酒運転の絶滅）②子供と老人の交通事故防止③シートベルト着用の推進の三つです。

年末年始にかけては飲酒の機会が多くなるとともに、せわしさから、スピードの出し過ぎ、無理な追越しなど運転が荒くなりがちです。こういふときこそ気持を落ち着けて、ゆっくり走ることに心がかけ、周囲に十分気を配って安全運転を励行しましょう。

町では期間中、「飲むなら乗らない・飲んだら乗らない・運転者には酒を飲ませない」の三ナイ運動を励行してもらうため、郡内統一チラシを各戸に配付することにしています。

年賀状

☆☆☆☆

年賀状は大切な人間関係の「証（あかし）」といえるでしょう。印刷したものでも、そのまま出さ



郵便物の整理に追われる高森郵便局職員、